
平成 20 年度 大学等におけるボランティア活動の推進と
環境に関する調査報告書

平成 21 年 3 月

独立行政法人 日本学生支援機構

はじめに

日本学生支援機構は、学生支援を先導する中核機関として、奨学金貸与事業や留学生支援事業及び学生生活支援事業を総合的に実施し、次代の社会を担う豊かな人間性を備えた創造的な人材を育成するとともに、国際理解・交流の推進を図ることを目指しています。

このたび、各大学等が学生ボランティア活動の推進方策の企画・改善における参考資料として活用し、もって、学生のボランティア活動の推進に資することを目的として、ボランティア活動の推進と環境に関する調査を実施いたしました。

学生ボランティアに関する全国調査は、平成9年度調査((旧)財団法人内外学生センター)より、数年おきに、継続的に実施・報告して参りました。

今回とりまとめた平成20年度調査においては、「1. ボランティア活動の推進と環境」「2. ボランティア活動と教育」「3. 学生のボランティア活動の分析と評価」「4. コミュニティとの連携と協働」を4本柱として、これまでよりもさらに詳細な調査内容となっております。

特に、「ボランティア活動と教育」については、平成16年度調査に引き続き、300校を超える大学等におけるボランティア関連科目の授業目的や内容等を詳しくご紹介することが可能となりました。また、学生ボランティア活動の推進のための予算措置等の実情もご回答いただいております。

本調査の結果については、調査概要と、大学等におけるボランティア関連科目の紹介の2部に分け、報告書・ホームページにてご報告致しております。本調査報告書が、大学等における学生ボランティア活動の推進を含め、今後の活動の取組をすすめていくための一種のガイドブックとしての役割を担うことができれば幸いです。

末筆ながら、本調査を実施するにあたって、ご多忙の折にもかかわらずご協力いただきました大学等関係者の皆様をはじめ、本調査の実施に際してご助言ご協力をいただきました関係者の方々に対し、心からお礼を申し上げます。

平成 21 年 3 月

独立行政法人 日本学生支援機構

目 次

はじめに

調査実施の概要	1
調査結果の概要	3

○ボランティア活動の推進と環境

I. ボランティア・NPO に関する学外からの照会・協力依頼等に対応する担当部署の状況	4
1. 学外対応担当部署の有無	4
2. 学外対応担当部署の内容	5
II. 学内におけるボランティア・NPO 情報の提供・相談等を担当する部署の状況	6
1. 学内対応担当部署の有無	6
2. 学内対応担当部署の内容	6
3. 担当教員の有無	7
4. 担当専門職の有無	8
5. 担当専門職の雇用形態	9
6. 担当兼務事務職員の有無	10
7. 学生ボランティアの有無	10
8. 担当部署の設置体制	12
9. 担当部署の設置場所	12
10. 担当部署の業務内容	13
11. 学内への情報提供方法	14
12. 学生ボランティア活動支援重点活動分野	15
13. 学生ボランティア活動支援に係る学内の委員会等設置有無	17
14. 学生ボランティア活動支援に係る委員会等の位置づけ	17
III. 学生ボランティア支援の今後の重点施策	18
IV. 学生ボランティア活動推進のための予算措置状況	23
1. 予算措置の有無	23
2. 予算の種類	23
V. 担当者の課題・困難	25

○ボランティア活動と教育

VI. ボランティア関連授業科目の状況	31
1. 授業科目の有無	31
2. 担当教員	32
3. 開設学部(学科)	32
4. 今年度履修者数	33
5. 単位数	34
6. 必修・選択の別	34
7. 授業期間	35
8. 共通・専門等の別	36
9. 授業のレベル	36

10. 授業区分	37
11. ボランティア体験の時間数	38
12. 授業のサポート体制	38
13. 学外の関連機関・団体との連携	39
14. 今後の授業継続	39
○学生のボランティア活動の分析と評価	
VII. ボランティア活動を主たる目的として活動するクラブ・サークル数	40
VIII. 学生ボランティア活動支援の成果	42
○コミュニティとの連携と協働	
IX. 学生ボランティア活動支援連携機関・団体	45
X. 学生ボランティア活動支援連携機関・団体との取り組み内容	47
学生ボランティア活動推進における今後の重点施策	47
○その他	
XI. 学生ボランティア活動支援に関する意見・要望	48
自由記述	49
集計結果データ	81
質問票・回答票	100
ボランティア・NPO に関する学外からの照会・協力依頼に対応する担当部署一覧	111
学生ボランティア活動推進のための連携・協働における取り組み内容	144

※ 『ボランティアに関する授業科目又はボランティアを取り入れた授業科目一覧』については、
本調査報告書(別冊)をご覧ください。

※ 本調査報告書及び報告書(別冊)の内容については、日本学生支援機構ホームページ
(<http://www.jasso.go.jp/>)の「学生生活」カテゴリからも閲覧することができます。

【報告書ページ対応一覧表】

目次	調査票 設問番号	調査結果 の概要	自由記述	集計結果 データ
○ボランティア活動の推進と環境				
I. ボランティア・NPOに関する学外からの照会・協力 依頼等に対応する担当部署の状況	Q1	4	—	—
1. 学外対応担当部署の有無		4	—	81
2. 学外対応担当部署の内容	(Q1-SQ1)	5	49 (一覧表:111)	81
II. 学内におけるボランティア・NPO情報の提供・相談 等を担当する部署の状況	Q2	6	—	—
1. 学内対応担当部署の有無		6	—	81
2. 学内対応担当部署の内容	(Q2-SQ1)	6	50	81
3. 担当教員の有無	(Q2-SQ2)	7	—	82
4. 担当専門職の有無	(Q2-SQ3)	8	—	82
5. 担当専門職の雇用形態	(Q2-SQ4)	9	51	82
6. 担当兼務事務職員の有無	(Q2-SQ5)	10	—	83
7. 学生ボランティアの有無	(Q2-SQ6)	10	—	83
8. 担当部署の設置体制	(Q2-SQ7)	12	52	83
9. 担当部署の設置場所	(Q2-SQ8)	12	53	84
10. 担当部署の業務内容	(Q2-SQ9)	13	55	84
11. 学内への情報提供方法	(Q2-SQ10)	14	56	84
12. 学生ボランティア活動支援重点活動分野	(Q2-SQ11)	15	57	85
13. 学生ボランティア活動支援に係る学内の委員会等 設置有無	(Q2-SQ12)	17	—	85
14. 学生ボランティア活動支援に係る委員会等の位置 づけ	(Q2-SQ13)	17	59	85
III. 学生ボランティア支援の今後の重点施策	Q3	18	60	86
IV. 学生ボランティア活動推進のための予算措置状況	Q4	23	—	—
1. 予算措置の有無		23	—	88
2. 予算の種類	(Q4-SQ1)	23	61	88
(自由記述:競争的資金等省庁名・プログラム等名)	(Q4-SQ2)	—	62	—
(自由記述:予算措置についての課題)	(Q4-SQ3)	—	63	—
V. 担当者の課題・困難	Q5	25	64	89
○ボランティア活動と教育				
VI. ボランティア関連授業科目の状況	Q6	31	—	—
1. 授業科目の有無		31		91
2. 担当教員		32		92
3. 開設学部(学科)		32		92
4. 今年度履修者数		33		92~93
5. 単位数		34		93
6. 必修・選択の別		34		93
7. 授業期間		34		93
8. 共通・専門等の別		36		94
9. 授業のレベル		36		94
10. 授業区分		37		94
11. ボランティア体験の時間数		38		94
12. 授業のサポート体制		38		94
13. 学外の関連機関・団体との連携		39		95
14. 今後の授業継続		39		95
○学生のボランティア活動の分析と評価				
VII. ボランティア活動を主たる目的として活動する クラブ・サークル数	Q7	40	—	96
VIII. 学生ボランティア活動支援の成果	Q8	42	65	97
○コミュニティとの連携と協働				
IX. 学生ボランティア活動支援連携機関・団体	Q9	45	66	99
X. 学生ボランティア活動支援連携機関・団体との取 り組み内容	Q10	47	—	—
支援連携機関・団体との取り組み内容	(Q10-SQ1)	47	(一覧表:144)	—
学生ボランティア活動推進における今後の重点施策	(Q10-SQ2)	47	67	—
○その他				
XI. 学生ボランティア活動支援に関する意見・要望	Q11	48	76	—